

会 議 名	第3回新城地域協議会		公 開
日 時	令和7年6月19日（木） 午後7時00分～午後8時25分	場 所	市役所本庁舎 4階会議室
出 席 者	（委員） 西尾泰昭、権田康之、矢賀美紀代、坂巻克彦、坂部岳、杉浦史佳 今泉澄夫、佐本達俊、丸山哲也、中川享子、藤田雅久、今泉克英 村松敬史、小栗健次、鈴木雅晴、白柳明美、安形元成、今泉光俊 福本克司、大瀧章義、今泉栄、畠山恵美子		
	（事務局） 新城地区自治振興事務所：早川参事 新城自治振興事務所：今泉所長、宮本副参事		
欠 席 者	沼田宣	傍 聴 者	3 人
配布資料	次第 第2回新城地域協議会会議録 新城地域自治区第3回防災を考える会開催チラシ		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

委員23名中22名の出席により会議成立の報告、会議録署名委員指名（杉浦委員）

2 議事

（1）令和8年度地域自治区予算事業計画案策定検討

事務局より配布資料等の説明があり、前回に引き続きA・Bグループそれぞれにわかれて「地域計画の中で切実な地域課題」、「現在の困りごと」、「このままにしておく将来こうなる」の観点で前回の内容を中心に深掘り等の議論が行われた。

<Aグループ意見まとめ>

●小学校の子どもと、地域の結び付き強化により、交流促進を図る具体的対策案を考えたい。（各地域協議会委員は次回地域協議会に繋げるよう考えをまとめて来ていただきたいと思う）

※Aグループの意見を聞いて、他の委員より「子どもが言った事は受けるという覚悟が必要であると考える」との発言もされた。

<Bグループ意見まとめ>

お祭りを核としたまちづくりを進め、交流促進を図ることが重要と考える。

入船区が交流促進につながるすごい活動をしているため、これを見習い他の行政区でも同じような活動ができ、ある特定の行政区だけの取組みに終わらず新城地域自治区全体に活動が拡大することが望ましいと考える。

●「①つながり」・「②子どもの居場所づくり」・「③空き家対策」この3点を重点に課題としてまとめられたが、この3点は結果的にすべて繋がっていくと考えられる。

以上、A・Bグループそれぞれ次回地域協議会の際にな具体的な課題解決に向けた取り

組みや活動、また事業提案ができるよう深掘りするための考えをまとめて来ていただくこととした。

各グループの発表後、全体として意見を求め以下のとおり発言がされた。

- (1)小学校や中学校が本当のところは、どう思っているのか本音がわからないため、調査など自分なりに動いておきたいと思う。
- (2)中学生が何を考えているのかわからないため、生徒会から地域に声を届けて欲しい。
- (3)中学生が地域活動交付金の申請資格があるのであれば生徒会からの申請を促しても良いのではないか。
- (4)交流事業を予算化することも可能ではあるものの、予算化、また、事業化するのであれば具体性が必要であるが、これに伴い実行する団体設立もできると良いが。

3 その他連絡事項

- (1) 第3回新城地域自治区 防災を考える会 開催について
令和7年7月8日（火）午後7時から 新城まちなみ情報センターにて
- (2) 第4回新城地域協議会について
令和7年7月17日（木）午後7時から 市役所4階会議室にて
上記2点について事務局より連絡がされた。

4 閉会